

## 新型コロナ感染症の対策は十分か

市長 感染症、及び経済対策に全力で対策を講じている。



政研会 黒岩 英雄 議員

### 新型コロナウイルス感染症対策について

**議員** 市は、これまでどのような対策を実施されてこられたのか。また、今後どのような対策をされていけるのか。

**市長** 現在まで5回の感染症対策本部会議を開催、あるいは、医療機関や福祉施設へのマスクの配布や各種イベントの自粛、各施設の感染症対策、消毒剤の設置や施設の利用制限、市長メッセージを出して市民へ自粛要請などを行ってきた。今後、第2波、第3波の到来に

備えて備蓄品の充実を図っていく。また、国が示す3密の回避や、外出時のマスク着用などの新しい生活様式を、市民にできる限り実践していただくように推進を図っていく。

**議員** 今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、中小規模の売り上げが減少した事業所に対しての経済対策は。

**市長** 経済対策として、①新型コロナウイルス対策利子補給で、5年間の利子償還期間の保証料の全額を補助する。②ふる里を離れている学生を応援するため市の特産品を送る事業。③食うボンキャンペーンでクーポン券を交付する。④観光事業では宿泊キャンペーンで半額を支援している。⑤バス、タクシー、代行運転業者等に対し維持経費の支援を行っている。⑥農業、水産業者に

対しては継続支援金を、個人に15万円、法人に30万円の支援を行う。⑦花栽培農家には10アール当たり2万5千円、組合には18万円支給する。⑧肥育農家に対し、出荷1頭当たり5千500円の支援。⑨水揚げする漁業者に、販売手数料に係る費用の2分の1の支援など、市として色々な支援策を実施していく。今後も市民の皆さん方の力を結集して、この難局を乗り越えていきたいと考えている。

### その他質問

・雨水、浸水対策について



議会での新型コロナウイルス感染症対策備品

質問の様子を動画で見よう



## 深江給食センターについて保健所・食品衛生協会から大規模改修の指導があっているか。

教育次長 指摘はない。



日本共産党南島原市議員 小林 知誠 議員

### 新型コロナウイルス対策について

**議員** PCR検査は、島原半島では何か所で実施する予定か。また、市民のコロナ禍不安の要求にこたえるために、コロナ対策室を設置してはどうか。

**市長** PCR検査は、半島内では3か所で実施する予定である。現段階では、対策室は作らず担当部署、対策本部を作つて対応、協議をしていく。

**議員** 学習できなかつた内容はどうするのか。また、遅れを取り戻すための過酷な詰め込みは、子供たちにストレスを与え

ると心配するが。

**教育長** 過度な詰め込みがないように、子供たちの意見が浸透するように学校への配慮、指導を願う。

### 新給食センター建設について

**議員** 今回は深江給食センターに絞つて質問する。深江給食センターは、長崎県県央保健所と長崎県食品衛生協会が検査を行っている。そこから大規模改修の指導があっているか。

**教育次長** 検査センターから大規模改修の指摘はあっていない。

**議員** 深江給食センターから、町内の学校に給食を届けると、すべてで10分以内で届く。龍石センターから持つていくより、おいしい給食が子供たちには届くと考える。

**教育長** 市教委は新しい2つの指針と基準に適した、新しい時代におけるセンターで給食を作つて届ける。近いか遠いとかの発想だけではない。

### ジェンダーについて

**議員** ジェンダーについての市長の考えを聞きたい。

**市長** 古来、男女の役割を決めつける通念を基盤にした男女の区別であり、社会的、文化的に形成されたものであり、生物学的な性別とは区別して用いられている。

**議員** ここにジェンダーのひとつの例として、南島原市の職員構成表を作成しているの、これを見た市長の考えを聞きたい。

**市長** 女性職員の管理職の割合が低いのは、旧町時代の影響であろうと考

部長職・課長職における女性の割合

	全体	男	女	%
職員数	428人	347人	81人	19%
部長職	10人	10人	0人	0%
課長職	46人	46人	0人	0%

(2020年4月22日作成資料)

質問の様子を動画で見よう

